

令和5年4月26日(水)
広島サミット県民会議事務局
開催支援課 林田
電話：082-225-8174

G7広島サミットに係る学生(おもてなし)ボランティアの実践研修を実施します!

1 趣旨

G7広島サミットに係る学生ボランティアの実践研修(広島駅構内での現地研修)を下記の日程で実施します。

※なお、取材可能な日程については「3 取材について」をご確認ください。

2 日時等

(1) 日時 令和5年4/28(金)、4/29(土)、5/5(金)、5/6(土)、5/12(金)、5/13(土)
10:00~12:00

(2) 場所 広島駅構内(南北自由通路)

(3) 対象者 おもてなしボランティア(各回5名程度)

(4) 目的 インフォメーションカウンター業務(サミット関係者に対する観光案内、交通案内、広島県の情報発信などのおもてなし)に必要なスキルの獲得

(5) 内容 外国人を含む観光客への案内実践

※外国人旅行者を案内する市民主体の活動「Hello! Hiroshima Project(主催：一般社団法人Hello Hiroshima)」メンバーとともに、案内を行うこととしています。

【参考：「Hello! Hiroshima Project」】

活動日：毎週金曜日・土曜日・日曜日

活動時間：10:00~12:00

活動場所：原則として、広島駅構内

事務局運営団体：一般社団法人Hello Hiroshima、NPO法人ひろしまジン大学、中電技術コンサルタント株式会社、公益財団法人中国地域創造研究センター

HP：[Hello! Hiroshima Project](#)

3 取材について

(1) 実践研修全6回のうち、**4月28日(金)のみ取材が可能**です。

(2) 取材を希望される方は、**別紙「取材申込書」により4月27日(木)12時までにお申し込みの上、当日の10:30に、広島駅構内2階 観光案内所前(新幹線口側)にお越しください。**集合後、職員が取材場所に誘導します(10:30以前は、学生が活動に慣れていない段階ですので、取材は控えてください)。

※4月28日(金)以外の日程での取材を希望される場合は、調整の必要がありますので4月27日(木)12時までに県民会議事務局にお電話ください。

(3) 取材のための人数は、以下の人数としてください。

新聞各社：ペン記者1名、スチールカメラ1名の計2名まで
通信各社：ペン記者1名、スチールカメラ1名の計2名まで
テレビ局各社：ペン記者1名、テレビカメラ1名、補助者1名の計3名まで

(4) 取材に当たっては、「自社腕章」を着用してください。

(5) 学生への取材は、学生から同意を得て行ってください。

(6) 一般の歩行者の通行の妨げにならないよう配慮してください。

(7) その他、現場では、職員の指示に従ってください。

4 学生ボランティア概要

広島サミット県民会議の会員である大学・短期大学・高等専門学校に対して学生の推薦を依頼し、推薦に基づき、次のとおりボランティアメンバーを決定しました。

ボランティアとして活動していただく事業が決定し次第、随時、学生ボランティアの中から参加者を決定し、活動に従事していただいています。

(1) おもてなしボランティア (72人)

活動場所：イベント会場、インフォメーションカウンター及び広島情報センター

活動内容：イベント対応、サミット関係者（報道関係者等）に対するおもてなし（観光案内、交通案内、広島県の情報発信など）

活動期間：令和5年2月～5月

(2) 通訳ボランティア (51人)

活動場所：サミット関連のイベント会場等

活動内容：イベント等での通訳、会話補助等

活動期間：令和5年2月～5月

必要スキル：TOEIC785点又は英検準一級相当

G7広島サミットに係る学生ボランティアの実践研修

取材申込書

提出先：広島サミット県民会議事務局 開催支援課 運営支援係 森脇、井上宛
メール：shien@hiroshima-summit2023.jp

4月27日（木）12時までにメールにてお申し込みください。

会社名 (局・媒体名)	()
参加者氏名 (代表者)	
参加者人数	合計 名
連絡先	会社代表電話番号： 当日携帯電話番号：
カメラの有無	スチールカメラ 台 / ムービーカメラ 台 カメラなし

※いただいた情報は、施設関係者に共有します。期限厳守でお願いします。